


区分：Ⅲ

号機	7号機	
件名	屋外海側エリアにおけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>2018年7月3日、7号機屋外の海側エリアにおいて、取水路の液状化対策工事に従事していた協力企業作業員が作業中に左腕を負傷したため、業務車にて病院へ搬送しました。</p> <p>協力企業作業員は、重機（バックホウ）のバケットの先端に付いている爪を交換するため、左手に鋼製のピン抜き工具を持ち、右手で持ったハンマーで叩いたところ、ピン抜き工具の一部が欠けて破片（長さ5mm、厚さ1mm未満）が左腕に刺さり負傷したものです。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;">状況再現写真</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">拡大写真</div> </div> 	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / その他</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>診察の結果、左前腕異物と診断され、破片を取り除く処置がなされました。今回の事例を踏まえ、作業に従事する関係者に事例周知し注意喚起を図るとともに、再発防止に努めてまいります。</p>	

7号機屋外海側エリアにおけるけが人の発生について

